

2 肝炎ウイルス検診

1 概要

1] 目的

- (1) 肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及
- (2) 肝炎ウイルス感染の状況認識及び進行の遅延

2] 対象

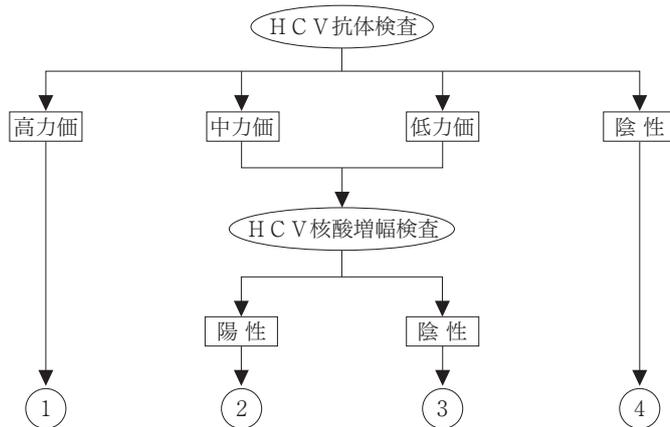
- (1) 40歳となる者
- (2) 41歳以上の者であって、過去に受検歴のない希望者

3] 検査方法

(1) 検査項目

- 1) 問診
- 2) B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査
- 3) C型肝炎ウイルス検査：HCV抗体検査、HCV核酸増幅検査

(2) C型肝炎ウイルス検査の流れ



4] 判定基準

	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	②	
	③	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
	④	
B型肝炎ウイルス検査	陽性	陽性
	陰性	陰性

2 実施状況

16市町から検診の委託を受け、C型肝炎ウイルス検査7,787人、B型肝炎ウイルス検査7,833人を実施した。

表1 C型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	①	(%)	②	(%)	③	(%)	④	(%)
男	3,225	8	(0.25)	1	(0.03)	7	(0.22)	3,209	(99.50)
女	4,562	4	(0.09)	1	(0.02)	11	(0.24)	4,546	(99.65)
計	7,787	12	(0.15)	2	(0.03)	18	(0.23)	7,755	(99.59)

表2 B型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	陽 性	(%)	陰 性	(%)
男	3,245	20	(0.62)	3,225	(99.38)
女	4,588	20	(0.44)	4,568	(99.56)
計	7,833	40	(0.51)	7,793	(99.49)